

防衛装備移転に関する調査等

基本情報

組織情報	府省庁	防衛省					
	事業所管課室	防衛省 防衛装備庁 装備政策部 国際装備課					
	作成責任者	洲桃紗矢子 山口剛 石原里史 芦塚修					
	その他担当組織	防衛省 防衛装備庁 長官官房 総務官 防衛省 防衛装備庁 プロジェクト管理部 事業監理官（航空機担当） 防衛省 防衛装備庁 プロジェクト管理部 事業監理官（艦船担当）					
基本情報	予算事業ID	005331	事業開始年度	2017		事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2025		事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策		施策		政策体系・評価書URL	
	防衛省	III－6 同志国等との連携		（３）装備・技術協力		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
	防衛省	IV－7 いわば防衛力そのものとしての防衛生産・技術基盤		（３）防衛装備移転の推進		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
関連事業	--			主要経費	防衛関係費		

概要・目的	事業の目的	平成２６年４月に閣議決定された防衛装備移転三原則の下、諸外国との安全保障・防衛協力の強化、共同研究・開発による装備品の能力向上、我が国の防衛生産・技術基盤の維持・強化などを目的として防衛装備・技術協力を推進している。 そうした方針を踏まえ、様々な事業を通じ、我が国の防衛装備品の移転を実現させることによって、我が国にとって望ましい安全保障環境を創出することを目的とする。				
	現状・課題	防衛装備品の海外移転を推進するためには、各国の潜在的なニーズを早期に把握して提案に向けた活動を行うことが必要。特に、装備品の運用者たる相手国軍に提案を行う際に、そもそも相手国と接触することが困難な場合があることから、防衛装備庁が窓口となることで官民が連携し、情報収集や提案活動を進める必要があり、民間企業との連携、官民の防衛装備移転に関する情報共有等を行うことが必須となってきた。一方で我が国の防衛装備品に関する情報発信力の強化や、効果的な協議の場を適切な時期に設けることも必要となる。				
	事業の概要	防衛装備・技術協力の検討を開始する初期段階において行う課題の抽出や実現可能性の把握に必要な情報として、諸外国の調達制度、防衛生産・技術基盤、協力が具体化している案件について、海外移転を実現するために必要な調査等を実施する。 また、官民連携に関しては海外移転推進に向けて取り組んでいるところ、防衛装備・技術協力のための特設サイトを運営及び官民双方方向の情報共有ができる講演会（ウェブ上で開催する講演会を含む）を開催し、我が国民間企業との防衛装備移転に関する情報共有を深化させる。（令和４年度から運営開始） さらに、国際装備品展示会への出展を通じて、我が国の防衛装備品に関する情報発信に努めるとともに、各国の政府・軍関係者を日本へ招へいし、我が国の防衛装備、技術に対する理解を深める場を設け、効果的な協議を実現する。【ＥＢＰＭアクションプラン関連事業】				
	事業概要URL	--				
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分	
	防衛省設置法	昭和二十九年法律第百六十四号	第四条	1	三十二	
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL				
	国家防衛戦略、防衛力整備計画（令和４年１２月１６日 国家安全保障会議決定・閣議決定）	https://www.mod.go.jp/j/policy/agenda/guideline/index.html				
	ＥＢＰＭアクションプラン２０２４（令和６年１２月２６日経済財政諮問会議決定）	https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/committee/20241217/report_241226_1.pdf				
実施方法	直接実施					
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL		
	--	--	--	--		
備考	--					

予算・執行

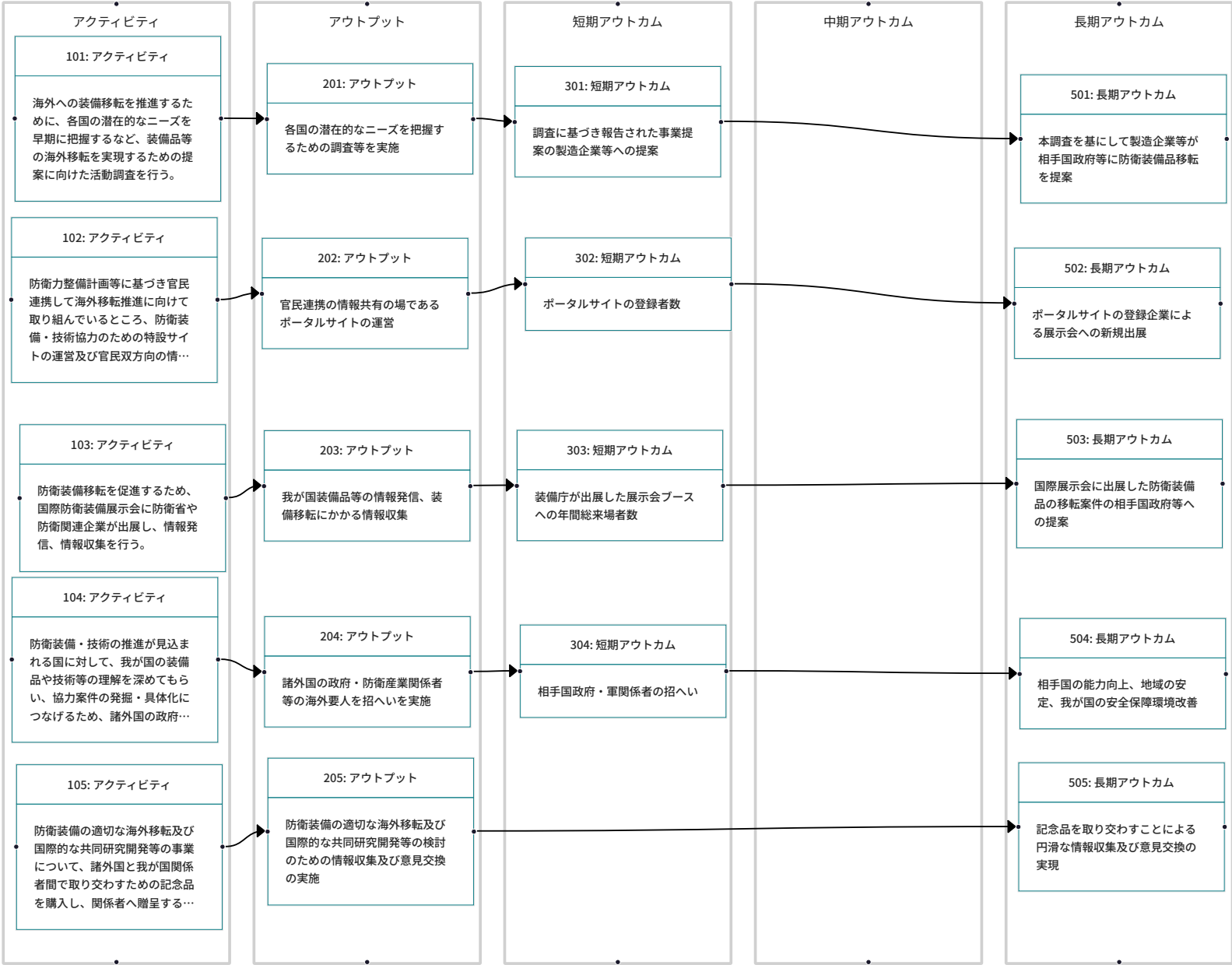
予算額執行額表 (単位：千円)			2022	2023	2024	2025	2026
	要求額		21,000	21,000	901,000	715,376	819,111
	当初予算		20,000	777,000	655,255	712,648	549,454
	補正予算		--	--	--	--	--
	前年度から繰越し		--	--	--	--	--
	予備費等		--	--	12,124	19,866	--
	計		20,000	777,000	667,379	732,514	549,454
	執行額		475,000	748,186	664,378	687,450	--
	執行率		2,375%	96.3%	99.6%	93.8%	--

予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額		備考	
	一般会計	一般会計	--	--		--	
		予算種別/歳出予算項目		備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛装備庁 / 防衛力基盤強化推進費 / 装備品取得等業務効率化推進庁費		--		712,648	819,111
		予備費等4 --		--		19,866	--

主な増減理由	NATOとの防衛装備・技術協力の推進及び各種防衛装備・技術協力の推進及び実現可能性調査に係る対象国の増加に伴う増額	その他特記事項	--
--------	---	---------	----

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-301-501

アクティビティ	海外への装備移転を推進するために、各国の潜在的なニーズを早期に把握するなど、装備品等の海外移転を実現するための提案に向けた活動調査を行う。				
アウトプット	活動目標	各国の潜在的なニーズを把握するための調査等を実施		活動指標	調査件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	契約件数
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(件)	9	4	8	4
	活動実績／成果実績(件)	8	6	3	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛装備品の海外移転推進が目標であるため、本役務において事業実現可能性の見込みがあるとして報告された案件について、官が実際に製造企業等に提案することを成果指標とした。				
短期アウトカム	成果目標	調査に基づき報告された事業提案の製造企業等への提案		成果指標	報告された案件のうち、官が実際に製造企業等に提案した件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	官が実際に提案した案件の集計
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(件)	2	0	0	1
	活動実績／成果実績(件)	3	1	4	--
	達成率(%)	150	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業は恒常的に防衛装備移転が進むような体制構築が目指すべき方向であるところ、政府間同士のみで得た情報のみならず、官民連携のもと防衛装備移転に関する情報に熟知することで、企業による営業活動をきっかけとした防衛装備移転の推進が必要であるため。				

長期アウトカム	成果目標	本調査を基にして製造企業等が相手国政府等に防衛装備品移転を提案		成果指標	報告された案件のうち、製造企業等が実際に相手国政府等に提案した件数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	本調査を基にして企業により相手国政府等に提案された装備移転の案件の集計	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	最終目標年度 2025年度	
	当初見込み／目標値(件)	--	--	--	1	
	活動実績／成果実績(件)	1	2	--	--	
	達成率(%)	--	--	--	--	

アクティビティからの発現経路 102-202-302-502

アクティビティ	防衛力整備計画等に基づき官民連携して海外移転推進に向けて取り組んでいるところ、防衛装備・技術協力のための特設サイトの運営及び官民双方向の情報共有ができるウェビナー（我が国の移転先候補となる国々に関する民間ビジネスの先行事例の紹介や、当該国の輸出制度等に関するWeb上のセミナー）を開催し、更なる情報発信強化を図る。					
アウトプット	活動目標	官民連携の情報共有の場であるポータルサイトの運営			活動指標	年間のポータルサイトおよびウェビナーの運営・維持（※運営・維持することが目的のため定量的な数字は記載せず。）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	DETRAPの運営に関する役務契約（※運営・維持することが目的なため数字は記載せず）
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			2024年度		2025年度	
	当初見込み／目標値(-)		0		0	
	活動実績／成果実績(-)		0		--	
↓ 後続アウトカムへのつながり	官民連携のため情報共有の場として、「防衛装備移転に関するポータルサイト」を整備、令和4年度から運用を開始したことから、官民連携の進捗の指標として当該サイトの登録者数を設定した。また、最終目標は、防衛装備工業会等の防衛関係工業会会員企業数（約450社）の約2倍（1社から2名登録と仮定）とした。					
短期アウトカム	成果目標	ポータルサイトの登録者数			成果指標	ポータルサイトの総登録者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	ポータルサイト登録者の集計 ※2022年度、2023年度はデータ集計中であったが、確認が取れたので追記。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(人)	0	0	900	900	900
	活動実績／成果実績(人)	345	439	193	--	--
	達成率(%)	--	--	21.4	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業は防衛装備移転を推進するため、防衛産業に対して防衛装備移転に関する情報の最新情報の提供やウェビナーの開催を通じ、企業による相手国政府等に対する防衛装備移転の提案がなされるよう支援するためのものであるため。					

長期アウトカム	成果目標	ポータルサイトの登録企業による展示会への新規出展			成果指標	ポータルサイトの登録企業による展示会への出展のうち、初出展である件数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	ポータルサイトの登録をきっかけとして、展示会に新規で展示した企業数	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度	
	当初見込み／目標値(件)	--	--	--	--	4	
	活動実績／成果実績(件)	--	--	--	--	--	
	達成率(%)	--	--	--	--	--	

アクティビティからの発現経路 103-203-303-503

アクティビティ	防衛装備移転を促進するため、国際防衛装備展示会に防衛省や防衛関連企業が出展し、情報発信、情報収集を行う。				
アウトプット	活動目標	我が国装備品等の情報発信、装備移転にかかる情報収集		活動指標	国際防衛装備品展示会への出展
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	防衛力整備計画上の装備庁ブース出展回数
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(回)	4	4	4	4
	活動実績／成果実績(回)	5	4	5	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	国際装備展示会では、各国の政府及び軍の要人をはじめ多くの防衛産業に係る人々が来場する。 防衛装備品のような政府間での取引が必要となる装備品移転では、各国政府や軍の要人もしくはユーザーに直接説明ができる機会であることから、設定したもの。				
短期アウトカム	成果目標	装備庁が出展した展示会ブースへの年間総来場者数		成果指標	装備庁が出展した展示会ブースへの総来場者数年間合計10,000人
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	令和４年度に装備庁が出展した展示会の装備庁ブース平均来場者数。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(人)	0	10,000	10,000	19,000
	活動実績／成果実績(人)	0	12,000	12,500	--
	達成率(%)	100	120	125	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	より多くの来場者を確保することにより、我が国の防衛装備品を広く情報発信し、また他の国のニーズを情報収集することにより、防衛装備移転につなげるため。				

長期アウトカム	成果目標	国際展示会に出展した防衛装備品の移転案件の相手国政府等への提案			成果指標	国際展示会に出展した防衛装備品の移転案件の相手国政府当への提案件数		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	出展した防衛装備品の移転を提案した案件の集計		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度	
	当初見込み／目標値 (件)	--	--	--	--	--	1	
	活動実績／成果実績 (件)	--	--	--	--	--	--	
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	

アクティビティからの発現経路 104-204-304-504

アクティビティ	防衛装備・技術の推進が見込まれる国に対して、我が国の装備品や技術等の理解を深めてもらい、協力案件の発掘・具体化につなげるため、諸外国の政府・防衛産業関係者を我が国に招へいする。				
アウトプット	活動目標	諸外国の政府・防衛産業関係者等の海外要人を招へいを実施		活動指標	招へい件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	実際に提案した招へい案件の集計数
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(回)	2	4	4	4
	活動実績／成果実績(回)	1	3	3	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	外国政府・防衛産業関係者を日本に招き、我が国の防衛装備品や技術を製造現場や部隊等で直接見てもらい、その優れた性質等をアピールすることは装備移転を推進するうえで極めて有効である。				
短期アウトカム	成果目標	相手国政府・軍関係者の招へい		成果指標	相手国政府・軍関係者の招へい回数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	令和5年度の外国政府・防衛産業関係者の招へい計画。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(回)	2	4	4	4
	活動実績／成果実績(回)	1	3	3	--
	達成率(%)	50	75	75	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛装備品の海外への移転は国家安全保障戦略にも記載されているとおり、インド太平洋地域の安定や、我が国にとって望ましい安全保障環境の創出にあって、重要な政策手段となっていることから設定した。				

長期アウトカム	成果目標	相手国の能力向上、地域の安定、我が国の安全保障環境改善	成果指標	外国政府・防衛産業関係者を招へいし、我が国の防衛装備品・技術への理解促進
	定性的なアウトカムに関する成果実績	相手国に対して、防衛装備品の海外への移転はインド太平洋地域への安定や我が国にとって望ましい安全保障環境を創出するための手段であるが、その状況を定量的な実績で示すことは困難であるが、過去実績のとおり外国政府・防衛産業関係者を招へいすることにより、我が国への理解を促進した。	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	相手国軍関係者等に対して、装備品に係る操作・維持整備等に関する知見を提供することは、相手国軍の災害救援等の実任務への迅速性、運用態勢の充実につながるものであり、こうしたことの積み重ねが地域の安定や我が国にとって望ましい安全保障環境の創出に貢献する。しかし、こうした取組について、定量的な目標設定することは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

アクティビティからの発現経路 105-205-505

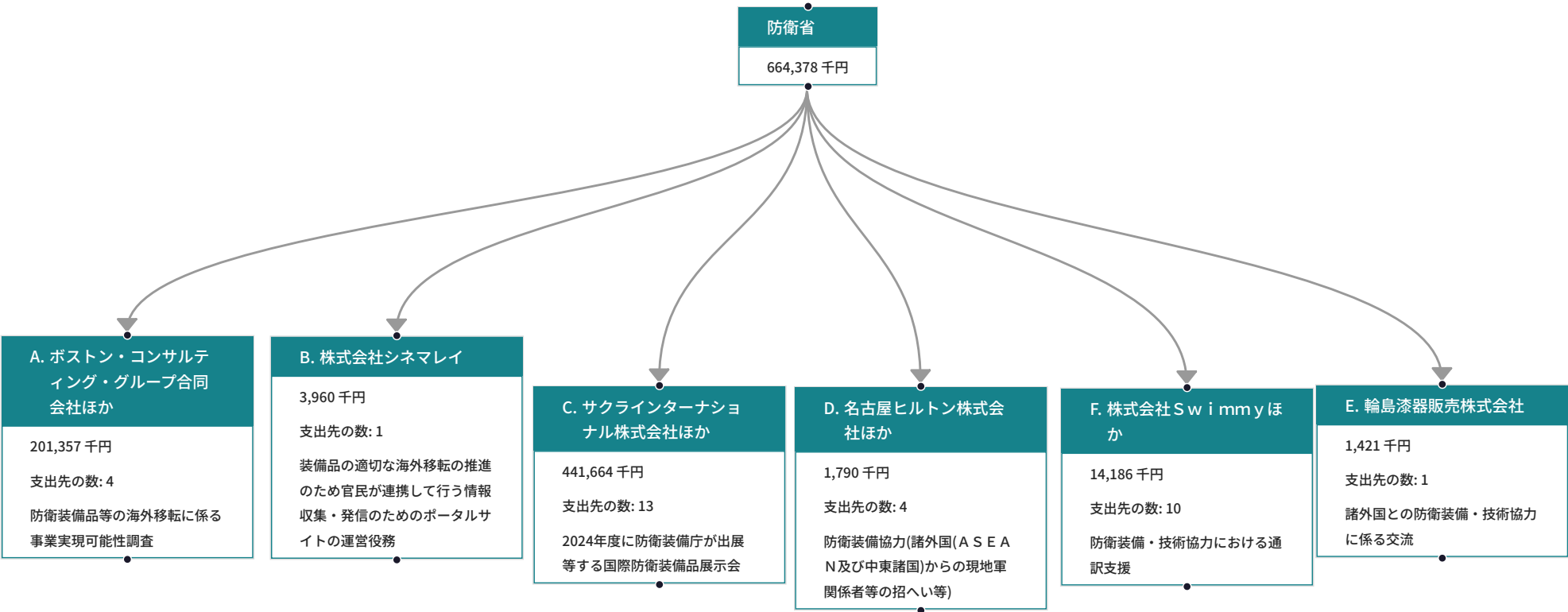
アクティビティ	防衛装備の適切な海外移転及び国際的な共同研究開発等の事業について、諸外国と我が国関係者間で取り交わすための記念品を購入し、関係者へ贈呈することにより諸外国との防衛装備・技術協力の推進を図る。				
アウトプット	活動目標	防衛装備の適切な海外移転及び国際的な共同研究開発等の検討のための情報収集及び意見交換の実施		活動指標	記念品を取り交わした諸外国との防衛装備・技術協力等に係る会議数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	諸外国との防衛装備・技術協力等に係る会議において記念品を取り交わした件数
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	防衛装備の適切な海外移転及び国際的な共同研究開発等の検討に際し、諸外国と我が国関係者間で取り交わすための記念品を購入し、諸外国との防衛装備・技術協力の推進を図ることを目的としていることから、アウトカムを設定することは困難である。
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(回)	40	40	40	130
	活動実績／成果実績(回)	38	139	124	--
後続アウトカム ↓ へのつながり	防衛装備の適切な海外移転及び国際的な共同研究等を推進するため、記念品を取り交わすことで情報収集及び意見交換を円滑に進めることが期待できるため。				
長期アウトカム	成果目標	記念品を取り交わすことによる円滑な情報収集及び意見交換の実現		成果指標	-
	定性的なアウトカムに関する成果実績	令和４年に３８回、令和５年に１３９回、令和６年度に１２４回、諸外国との防衛装備・技術協力等に係る会議において、記念品をとり交わした。		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	諸外国との防衛装備・技術協力等に係る会議において記念品を取り交わした件数
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	防衛装備の適切な海外移転及び国際的な共同研究開発等の検討に際し、諸外国と我が国関係者間で取り交わすための記念品を購入し、関係者へ贈呈することにより諸外国との防衛装備・技術協力の推進を図ることを目的としていることから、成果目標を定量的に示すことは困難である。		アウトカムを複数段階で設定できない理由	防衛装備の適切な海外移転及び国際的な共同研究開発等の検討に関し、諸外国と我が国関係者間で取り交わすための記念品を購入し、諸外国との防衛装備・技術協力の推進を図ることを目的としていることから、アウトカムを設定することは困難である。
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	経済・財政新生計画 進捗管理・点検・評価表 2025（令和7年5月26日経済財政諮問会議決定）			
	URL	https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/report_20250526.pdf			
	該当箇所	P127～129			

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	防衛装備移転においては、案件が具体化する時期が流動的であり、装備移転の機会を逃さず、円滑に移転を実現するためには、引き続き関係各国との定期的な交流及び我が国からの積極的な交流が必要である。 引き続き、各種取組を実施し装備移転案件の形成につなげていく考え。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	各事業の接続性をより検討することで、効果を高めていきたい。		
外部有識者による点検	点検対象	外部有識者による点検対象外	最終実施年度	2024
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	現状通り	詳細	活動の進捗に伴って、どの程度事業の目的を達成しているかを測定する成果目標及び指標の設定について、引続き努められたい。
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	現状通り		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	活動の進捗に伴う、適切な成果目標及び指標の設定に関する検討について、引続き努めるとともに、予算の適切な執行に努める。		
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			

支出先

資金の流れ



支出先上位者リスト
(単位：千円)

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
A	ボストン・コンサルティング・グループ合同会社ほか	201,357	4	防衛装備品等の海外移転に係る事業実現可能性調査	
支出先名		支出額	法人番号		
ボストン・コンサルティング・グループ合同会社		77,000	2010001029085		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
防衛装備品等の海外移転に係る事業実現可能性調査役務（米・独・豪） 随意契約（企画競争）		77,000	1	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため
支出先名		支出額	法人番号		
PwCアドバイザリー合同会社		42,167	7010001067262		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
防衛装備品等の海外移転に係る事業実現可能性調査役務（ギャップ調査） 随意契約（企画競争）		42,167	1	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため
支出先名		支出額	法人番号		
デロイトトーマツスペースアンドセキュリティ合同会社		41,250	4010003040212		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
防衛装備品等の海外移転に係る事業実現可能性調査役務（基礎調査） 一般競争契約（最低価格）		41,250	5	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため
支出先名		支出額	法人番号		
米国（戦略国際問題研究所）		22,240	9999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
米戦略国際問題研究所（CSIS）との調査プロジェクト実施に必要な経費 その他(海外送金)		22,240	1	--	CSISに対する調査役務費用の支払いのため
支出先名		支出額	法人番号		

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	一般財団法人日本海事協会	18,700	7010005016678			
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
	艦艇の海外移転に係る法令の調査役務 随意契約（公募）	18,700	1	98.4	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
B	株式会社シネマレイ	3,960	1	装備品の適切な海外移転の推進のため官民が連携して行う情報収集・発信のためのポータルサイトの運営役務		
	支出先名	支出額	法人番号			
	株式会社シネマレイ	3,960	6180001059376			
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
	装備品の適切な海外移転の推進のため官民が連携して行う情報収集・発信のためのポータルサイトの運営役務 一般競争契約（最低価格）	3,960	1	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
C	サクラインターナショナル株式会社ほか	441,664	13	2024年度に防衛装備庁が出展等する国際防衛装備品展示会		
	支出先名	支出額	法人番号			
	サクラインターナショナル株式会社	188,256	4120001003416			
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
	2024年度に防衛装備庁が出展する国際防衛装備品展示会における展示ブースの企画・設営及び運営支援役務（その1） 随意契約（企画競争）	141,809	1	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため	
	INDIAN OCEAN DEFENCE & SECURITY参加役務 一般競争契約（最低価格）	27,950	1	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため	
	防衛装備庁が防衛装備移転の推進のために行う国際展示会等において展示する広報用コンテンツ及び動画の制作 随意契約（企画競争）	18,497	1	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため	
	支出先名	支出額	法人番号			

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	Clarion Defence (UK) Limited	91,236	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	DSEI JAPAN 2025への出展申込 随意契約（その他）(海外送金)	64,646	1	100	主催者への出展料の支払いのため
	DSEI LONDON 2025への出展申込 随意契約（その他）(海外送金)	26,110	1	100	主催者への出展料の支払いのため
	DSEI LONDON 2025 への出展申込（保険） 随意契約（その他）(海外送金)	481	1	100	主催者への出展に係る保険料の支払いのため
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社 J T B コミュニケーションデザイン	74,093	2010701023536		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	2024年度に防衛装備庁が出展する国際防衛装備品展示会における展示ブースの企画・設営及び運営支援委託（その2） 随意契約（企画競争）	38,123	1	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため
	2024年度に防衛装備庁が出展する国際防衛装備品展示ブースのデザイン・設計及び準備支援役務（その3） 随意契約（企画競争）	35,970	1	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため
	支出先名	支出額	法人番号		
	AMD A F O U N D A T I O N L I M I T E D	31,040	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	INDO PACIFIC 2025 出展申込 随意契約（その他）(海外送金)	23,536	1	100	主催者への出展料の支払いのため
	INDIAN OCEAN DEFENCE & SECURITY への出展申込 随意契約（その他）(海外送金)	7,487	1	100	主催者への出展料の支払いのため
	INDIAN OCEAN DEFENCE & SECURITY 会議室持込料 随意契約（その他）(海外送金)	17	1	100	主催者への会議室借料の支払いのため
	支出先名	支出額	法人番号		
	Experia Events Pte Ltd	29,662	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	SINGAPORE AIRSHOW 2026への出展申込 随意契約（その他）(海外送金)	29,662	1	100	主催者への出展料の支払いのため
支出先名		支出額	法人番号		
General Authority For Military Industries		10,166	9999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
World Defense Show 2026への出展申込 随意契約（その他）(海外送金)		10,166	1	100	主催者への出展料の支払いのため
支出先名		支出額	法人番号		
Insync Limited		9,446	9999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
MAST AUSTRALIA 2024 への出展申込 随意契約（その他）(海外送金)		9,446	1	100	主催者への出展料の支払いのため
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社シネマレイ		3,531	6180001059376		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
国際装備展示会における防衛装備庁ブース出展に関するアドバイザリー業務委託 一般競争契約（最低価格）		3,531	3	--	他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社プラスラボ		2,034	3030001136770		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
作業用手袋他 8 8 品目 一般競争契約（最低価格）		2,034	2	87.7	--
支出先名		支出額	法人番号		
その他		2,200	--		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

支出先ブロック名			合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
		その他 その他(随意契約（少額）、立替)	2,200	--	--	--
支出先ブロック名			合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
D	名古屋ヒルトン株式会社ほか		1,790	4	防衛装備協力(諸外国(A S E A N及び中東諸国)からの現地軍関係者等の招へい等)	
	支出先名		支出額	法人番号		
	名古屋ヒルトン株式会社		666	2180001039019		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	サウジアラビア空軍訪日に伴う会議室借上げ費用 その他(立替)		666	1	100	時間の制約上、急遽必要となったため
	支出先名		支出額	法人番号		
	エスエスセンター株式会社		455	6011001035870		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	防衛装備協力等に関する視察支援 随意契約（少額）		455	1	98	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	宝交通株式会社		444	3180001022171		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	サウジアラビア空軍訪日に伴うハイヤー借上げ費用 その他(立替)		444	1	100	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	長崎県営バス観光株式会社		225	2310001001286		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
インド海軍訪日に伴う貸切バス借上げ費用 その他(立替)		225	1	100	時間の制約上急遽必要となったため	
支出先ブロック名			合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
E	輪島漆器販売株式会社	1,421	1	諸外国との防衛装備・技術協力に係る交流	
支出先名		支出額	法人番号		
輪島漆器販売株式会社		664	8010001061116		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
屏風時計他21品目 随意契約（少額）		254	1	100	--
ミニ写真立他7品目 随意契約（少額）		211	1	100	--
屏風時計他18品目 随意契約（少額）		199	1	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
個人E		424	9999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
オーストラリアで行われる艦上レセプションの記念品袋製作費 その他(立替)		424	1	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
個人H		163	9999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
豪州パースで行われる国際装備展示会で配布するノベルティの 製作費の立替 その他(立替)		163	1	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
個人F		105	9999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
フィリピンで行われる大臣レセプションの記念品紙袋製作費 その他(立替)		105	1	100	--
支出先名		支出額	法人番号		

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	個人G	65	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	フィリピンで行われる大臣主催レセプションの記念品の立替 その他(立替)	65	1	100	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
F	株式会社Swimmyほか	14,186	10	防衛装備・技術協力における通訳支援	
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社Swimmy	6,328	8010401148405		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	防衛省規格の翻訳 一般競争契約（最低価格）	2,393	7	94.6	--
	船舶工作に係る文書の翻訳 一般競争契約（最低価格）	1,592	5	62.6	--
	船舶設計に係る文書の翻訳（その2） 一般競争契約（最低価格）	1,182	6	99.5	--
	船舶設計に係る文書の翻訳（その3） 一般競争契約（最低価格）	1,160	7	73.2	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社MHTコーポレーション	3,160	1011001016074		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	1／2 トラック整備要領等の翻訳役務 一般競争契約（最低価格）	3,160	12	30	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社さくらプランニング	1,383	6030001048831		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	船舶設計に係る文書の翻訳 一般競争契約（最低価格）	1,383	8	74.8	--

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	支出先名	支出額	法人番号		
	個人D	818	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	INDIAN OCEAN DEFENCE & SECURITYにおける通訳役務 随意契約（少額）	818	1	85	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	E Y C o m m u n i c a t i o n s L t d	780	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	Combined Naval Event における通訳役務 随意契約（少額）	780	1	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	ゴーウェル株式会社	559	7010001133015		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	インドネシア出張に伴う通訳役務 その他(立替)	182	1	100	日程変更により急遽必要となったため
	ラオス国防省との協議・視察における通訳役務 随意契約（少額）	164	1	--	--
	ベトナム国防省国防次官訪日に伴う通訳役務 その他(立替)	146	1	100	日程変更により急遽必要となったため
	日比防衛装備・技術協力に関する視察における通訳役務 随意契約（その他）(立替)	67	1	100	日程変更により急遽必要となったため
	支出先名	支出額	法人番号		
	個人C	480	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	MAST Australia における通訳役務 随意契約（少額）	480	1	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		

	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	個人 A		369	9999999999999		
		契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		EUROSATORYにおける通訳役務 随意契約（少額）	369	1	100	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社アイウェイヴ		197	2010001203706		
		契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		Viet Nam International Defence Exhibition 2024における通訳 役務 随意契約（少額）	197	1	63	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	個人 B		112	9999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
プラハ・ディフェンス・サミットにおける通訳役務 随意契約（少額）		112	1	100	--	

費目・使途 (単位：千円)		支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
	A	ボストン・コンサルティング・グループ合 同会社	防衛装備品等の海外移転に係る 事業実現可能性調査役務（米・ 独・豪）	役務費	ボストン・コンサルティング・グループ合 同会社防衛装備品等の海外移転に係る事業 実現可能性調査役務（米・独・豪）	77,000
	B	株式会社シネマレイ	装備品の適切な海外移転の推進 のため官民が連携して行う情報 収集・発信のためのポータルサ イトの運営役務	役務費	情報収集・発信のためのポータルサイトの 運営役務	3,960
	C	サクラインターナショナル株式会社	2024年度に防衛装備庁が出展 する国際防衛装備品展示会にお ける展示ブースの企画・設営及 び運営支援役務（その1）	役務費	サクラインターナショナル株式会社への展 示ブースの企画・設営及び運営支援役務	141,809
	D	名古屋ヒルトン株式会社	サウジアラビア空軍訪日に伴う 会議室借上げ費用	会場借上	ヒルトン名古屋ホテルへの会場借上費用	666
	E	輪島漆器販売株式会社	屏風時計他 2 1 品目	物品購入費	諸外国との防衛装備・技術協力に係る交流 のための記念品代	254
	F	株式会社 S w i m m y	防衛省規格の翻訳	役務費	翻訳	2,393

国庫債務負担行為等による契約 先リスト (単位：千円)		契約先名	契約額	法人番号
		--	--	--

その他備考

--

東南アジア諸国等との防衛技術協力

基本情報

組織情報	府省庁	防衛省						
	事業所管課室	防衛省 防衛装備庁 プロジェクト管理部 事業監理官（宇宙・地上装備担当）						
	作成責任者	洲桃紗矢子 菊田逸平 石原里史						
	その他担当組織	防衛省 防衛装備庁 装備政策部 国際装備課 防衛省 防衛装備庁 プロジェクト管理部 事業監理官（艦船担当）						
基本情報	予算事業ID	005353	事業開始年度	2019		事業終了（予定）年度	終了予定なし	
	事業年度	2025		事業区分	前年度事業			
政策・施策	政策所管	政策			施策		政策体系・評価書URL	
	防衛省	III－6 同志国等との連携			（3）装備・技術協力		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
関連事業	--			主要経費	防衛関係費			
概要・目的	事業の目的	平成26年4月に閣議決定された防衛装備移転三原則の下、防衛省は諸外国との安全保障・防衛協力の強化、共同研究・開発による装備品の能力向上、我が国の防衛生産・技術基盤の維持・強化などを目的として防衛装備・技術協力を推進している。東南アジア諸国等は、基本的価値と戦略的利益を共有する我が国のパートナーであるほか、我が国の推進する「自由で開かれたインド太平洋」というビジョンにおいて中心に位置する地域であり、当該地域における防衛装備・技術協力に取り組むことは重要である。 本事業は、個別装備品等に関して、東南アジア諸国等との防衛装備・技術協力を推進することを目的とする。						
	現状・課題	東南アジア諸国等にとっての装備品は、自国の軍事予算の規模に比して大きな割合を占める予算の執行を伴うことから、慎重な政策判断が求められる。この点、日本製装備品は高性能である一方、高額かつ自衛隊以外の運用実績（客観的な信頼性）がないといった課題がある。 この状況下、日本製装備品の移転を進めていくためには、対象国との間で強固かつ重層的な信頼関係を構築した上で、それを最大限活用した独自情報の入手や提案活動を展開していく必要がある。						
	事業の概要	本事業は、東南アジア諸国等との間で、必要な防衛技術協力を進めるためのものであり、日本製装備品の移転に向けた関係強化・信頼関係の構築を目指すものである。						
	事業概要URL	--						
根拠法令	法令名				法令番号	条	項	号・号の細分
	防衛省設置法				昭和二十九年法律第百六十四号	第三十六条	1	--

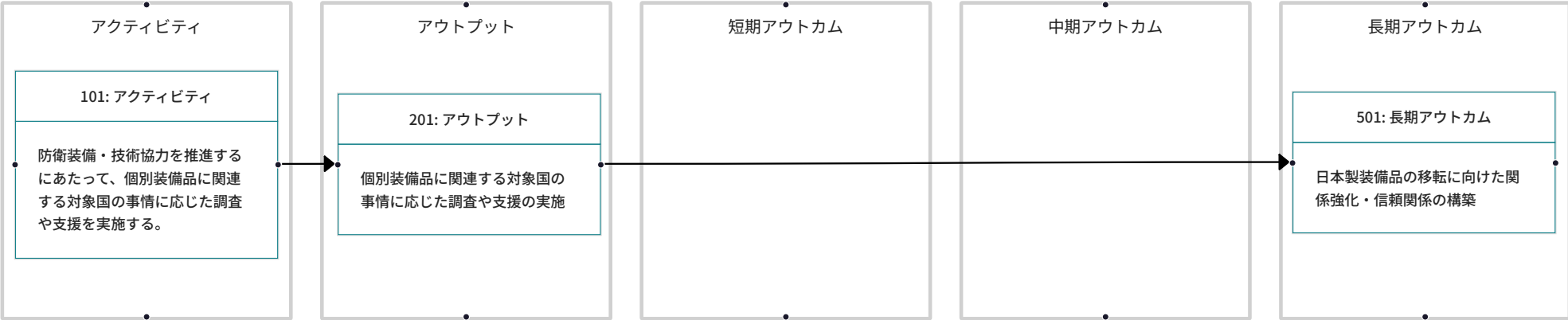
関係する計画・通知等	計画・通知名		計画・通知等URL	
	国家防衛戦略、防衛力整備計画（令和４年１２月１６日　国家安全保障会議決定・閣議決定）		https://www.mod.go.jp/j/policy/agenda/guideline/index.html	
実施方法	直接実施			
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL
	--	--	--	--
備考	--			

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2022	2023	2024	2025	2026	
	要求額		152,000	341,000	246,000	256,779	414,439	
	当初予算		152,000	313,000	224,786	246,263	200,854	
	補正予算		--	--	--	--	--	
	前年度から繰越し		--	--	--	26,398	--	
	予備費等		--	--	--	--	--	
	計		152,000	313,000	224,786	272,661	200,854	
	執行額		112,000	187,488	130,536	108,250	--	
	執行率		73.7%	59.9%	58.1%	39.7%	--	
予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定		要望額		備考	
	一般会計	一般会計	--		--		--	
		予算種別/歳出予算項目			備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛装備庁 / 防衛力基盤強化推進費 / 国際技術協力業務庁費			--		246,263	414,439
		前年度から繰越し --			--		26,398	--
主な増減理由	相手国とのやり取り等を踏まえ、事業内容を変更したため。			その他特記事項	--			

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-501

アクティビティ	防衛装備・技術協力を推進するにあたって、個別装備品に関連する対象国の事情に応じた調査や支援を実施する。					
アウトプット	活動目標	個別装備品に関連する対象国の事情に応じた調査や支援の実施		活動指標	調査や支援に係る契約実績	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	装備品の移転に向けた関係強化・信頼関係の構築の指標となる調査や自衛隊中古装備品譲与による支援等に係る契約実績	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み／目標値(千円)	152,000	313,000	224,786	272,661	414,439
	活動実績／成果実績(千円)	112,000	187,438	130,537	--	--
↓後続アウトカムへのつながり	個別装備品に関連する対象国の事情に応じた調査や支援により、日本製装備品の移転に向けた対象国の事情に応じた情報の入手や提案活動の展開につながるため、成果目標として設定。					
長期アウトカム	成果目標	日本製装備品の移転に向けた関係強化・信頼関係の構築		成果指標	--	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	直近3箇年度においては、フィリピンへ移転した警戒管制レーダーに係る教育支援、資材運搬車の整備に関する支援、東南アジアにおける艦艇の維持整備体制の構築やその他防衛装備協力に伴う意見交換の支援等を実施し、主にフィリピンを中心に東南アジア諸国等と日本製装備品の移転に向けた関係強化・信頼関係の構築を達成した。		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は日本製装備品の移転に向けた関係強化・信頼関係の構築を目指すものであるため、定量的な目標の設定は困難である。		アウトカムを複数段階で設定できない理由	関係強化・信頼関係の構築をはかる具体的な指標を設定できないため。	
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	--				
	URL	--				
	該当箇所	--				

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	1. 必要性 日本製装備品の移転を進めていくためには、対象国との間で強固かつ重層的な信頼関係を構築した上で、それを最大限活用した独自情報の入手や提案活動を展開していく必要がある。 2. 効率性 一般競争入札により競争性の確保に努める等コストの低減に努めており、効率的である。 3. 有効性 防衛装備・技術協力を通じて培われる信頼関係や対象国の能力向上は、我が国のシーレーンの確保や自由で開かれたインド・太平洋の実現に寄与する。 4. 総合評価 本事業は、警戒管制レーダーの移転契約成立の経験を踏まえ、東南アジア諸国等との間で、必要な防衛装備技術協力を進めるためのものであり、日本製装備品の移転に向けた環境整備及び対象国軍の防御力の維持・強化への貢献を通じ、我が国の安全保障環境に寄与し得るものである。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	本事業は対象国の事情の影響を多分に受けるところ、引き続き対象国との調整を綿密に行う等して適切な予算要求及び執行に努める。		
外部有識者による点検	点検対象	書面点検	最終実施年度	2025
	対象の理由	5年間外部有識者点検を実施していない事業		
	所見	本事業は、警戒管制レーダーの移転契約成立の経験を踏まえ、東南アジア諸国等との間で、必要な防衛装備技術協力を進めるためのものであり、日本製装備品の移転のための調査を継続する事業と位置づけられている。一方で、日本製装備品のいわゆる「下取り」を日本の都合で東南アジア諸国が容易に実施することは難しく、またそれ（引受先の開拓）のみを目的とする防衛協力は、実際に防衛協力が必要な場面では必ずしも功を奏しないと考えられる。調査研究の具体的な目的・内容を見直したうえで、中国・ロシア・北朝鮮などの具体的な軍事的脅威を踏まえた、ソフト面での協力体制を考えるべきではないか。		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	現状通り	詳細	有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。なお、対象国のニーズの分析結果に基づいて、対象国が求める特定分野において目的に対する到達度やそれに向けた取組など、活動の進捗に伴ってその有効性が客観的にも把握可能な整理を検討されたい。 執行率が低調のため、要因を分析の上、必要に応じて執行状況を概算要求等に反映されたい。

所見を踏まえた 改善点／概算要 求における反映 状況	改善点・反映状況	年度内に改善を検討		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	・ 直近の国際軍事情勢も踏まえた上で、調査研究を含む事業の具体的な目的・内容の見直しを検討する。 ・ 本事業の取組や活動の進捗について、客観的な整理ができないか検討していく。 ・ 執行率が低調な要因としては、対象国の事情の影響により事業計画の変更が生じたことによるものであり、引き続き、対象国との調整を綿密に行う等して適切な予算要求及び執行に努める。		
公開プロセス・ 秋の年次公開検 証（秋のレビュ ー）における取 りまとめ	--			
その他の指摘事 項	--			



支出先上位者リスト
(単位：千円)

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
A	一般財団法人日本海事協会ほか	130,537	11	個別装備品に関連する対象国の事情に応じた調査や支援等	
支出先名		支出額	法人番号		
一般財団法人日本海事協会		36,021	7010005016678		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
東南アジアにおける艦艇の維持整備体制の構築に向けた細部検討役務 随意契約（不落・不調）		36,021	1	99.7	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社メルコーポレーション		30,378	2010901021496		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
資材運搬車の整備に関する支援役務 随意契約（公募）		30,378	1	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
有人宇宙システム株式会社		22,000	5010001094250		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
フィリピンへのレーダー整備の基礎に係る教育支援 一般競争契約（最低価格）		22,000	1	--	同種の他の契約の予定価格が類推されるおそれがあるため公表しない。
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社 J T B		19,725	8010701012863		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
装備品に関する教育（招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		19,725	3	59.1	--
支出先名		支出額	法人番号		
日本通運株式会社		8,081	4010401022860		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	車両の輸送 一般競争契約（最低価格）	8,081	1	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社エモック・エンタープライズ		5,637	2010401005495		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
防衛装備協力に伴う意見交換の支援（その２） 一般競争契約（最低価格）		3,844	4	79.1	--
防衛装備協力に伴う意見交換の支援 一般競争契約（最低価格）		1,500	2	98.8	--
防衛装備協力に伴うフィリピン関係者の移動・宿泊支援 随意契約（少額）		293	1	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
近畿日本ツーリスト株式会社		4,466	2010001187437		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
自衛隊専用自動車の展示に伴う意見交換の支援 一般競争契約（最低価格）		4,358	2	85	--
防衛装備協力に伴う意見交換の支援 その他(立替払い)		108	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社三将		2,970	2011101068048		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
防衛装備協力用装備品紹介メダルの製造 一般競争契約（最低価格）		2,970	1	89.7	--
支出先名		支出額	法人番号		
岩手三菱自動車販売株式会社		881	2400001009774		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
1／２トラックの整備（その２） 随意契約（少額）		500	1	--	--

	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
		1／2 ｵﾄﾗｯｸの整備（その1） 随意契約（少額）	381	1	--	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社ピノラ		195	5180001146902		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	防衛装備協力に伴う意見交換の支援 その他(立替払い)		195	--	--	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	その他		184	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	その他 随意契約（少額）		184	--	--	--
費目・使途 （単位：千円）		支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
	A	一般財団法人日本海事協会	東南アジアにおける艦艇の維持 整備体制の構築に向けた細部検 討役務	役務費	東南アジアにおける艦艇の維持整備体制の 構築に向けた細部検討役務	36,021
国庫債務負担行 為等による契約 先リスト （単位：千円）	契約先名		契約額	法人番号		
	--		--	--		

その他備考

--

防衛装備移転円滑化のための基金・補助金

基本情報

組織情報	府省庁	防衛省					
	事業所管課室	防衛省 防衛装備庁 装備政策部 国際装備課					
	作成責任者	洲桃紗矢子 射場隆昌					
	その他担当組織	防衛省 防衛装備庁 装備政策部 装備政策課					
基本情報	予算事業ID	007565	事業開始年度	2023		事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2025			事業区分	前年度事業	
政策・施策	政策所管	政策			施策		政策体系・評価書URL
	防衛省	III－6 同志国等との連携			（３）装備・技術協力		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf
	防衛省	IV－7 いわば防衛力そのものとしての防衛生産・技術基盤			（３）防衛装備移転の推進		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf
関連事業	基金造成した基金シート: 19703:防衛装備移転円滑化事業				主要経費	防衛関係費	
概要・目的	事業の目的	装備移転を、安全保障上の観点から適切なものとするための取組を促進すること。					
	現状・課題	装備移転は、特にインド太平洋地域の平和と安定のために、力による一方的な現状変更を抑止して、我が国にとって望ましい安全保障環境を創出するため、また、国際法に違反する侵略などを受けている国への支援等のために重要な政策手段である。さらに、装備移転はいわば防衛力そのものである装備品等の開発及び生産のための基盤の維持・強化にも資するものと認識されている。一方で装備移転に当たって、安全保障上の理由から、装備移転仕様等調整を求める場合があり、このような費用は企業にとって相当な負担となっている状況。装備移転に当たって、防衛省が要求する装備移転仕様等調整のための費用について、適切な措置が講じられる必要がある。					
	事業の概要	装備移転を実施しようとする装備品製造等事業者が、防衛大臣の求めに応じて行う移転対象装備品の仕様及び性能の調整（以下「装備移転仕様等調整」という。）に要する費用について、必要な資金を助成するもの。 【ＥＢＰＭアクションプラン関連事業】					
	事業概要URL	https://www.mod.go.jp/atla/hourei_dpb.html					
根拠法令	法令名				法令番号	条	項
	防衛省が調達する装備品等の開発及び生産のための基盤の強化に関する法律			令和五年法律第五十四号		第十八条	1
							号・号の細分
							--

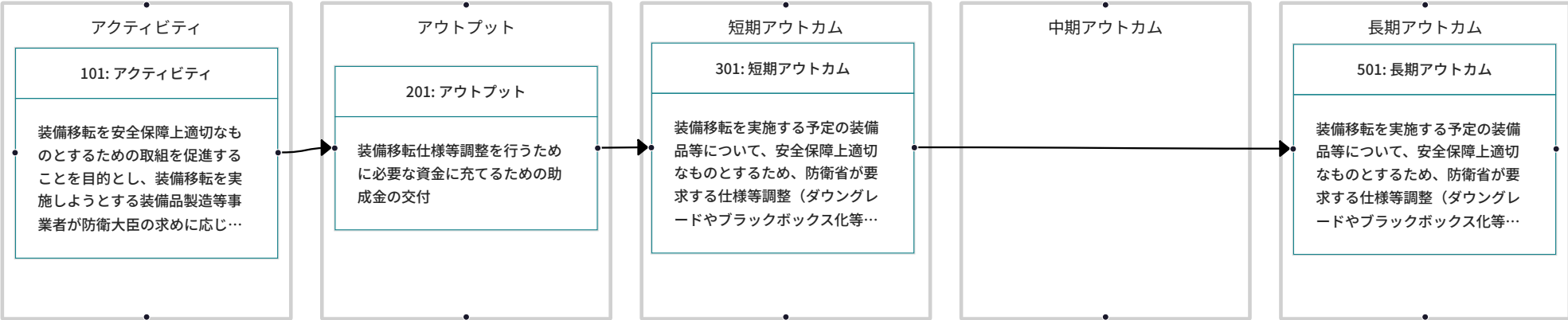
関係する計画・通知等	計画・通知名		計画・通知等URL	
	国家防衛戦略、防衛力整備計画（令和４年１２月１６日 国家安全保障会議決定・閣議決定）		https://www.mod.go.jp/j/policy/agenda/guideline/index.html	
	ＥＢＰＭアクションプラン2024（令和6年12月26日経済財政諮問会議決定）		https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/committee/20241217/report_241226_1.pdf	
実施方法	補助			
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL
	指定装備移転支援法人が防衛装備移転円滑化基金を造成する事業	定額補助	予算の範囲内	--
備考	--			

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2023	2024	2025	2026		
	要求額		--	40,500,000	40,000,000	40,000,000		
	当初予算		40,400,000	40,000,000	40,000,000	40,000,000		
	補正予算		--	--	--	--		
	前年度から繰越し		--	--	--	--		
	予備費等		--	--	--	--		
	計		40,400,000	40,000,000	40,000,000	40,000,000		
	執行額		40,000,000	40,000,000	40,000,000	--		
	執行率		99%	100%	100%	--		
予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定		要望額		備考	
	一般会計	一般会計	--		--		--	
		予算種別/歳出予算項目			備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛装備庁 / 防衛力基盤強化推進費 / 防衛装備移転円滑化事業費補助金			--		40,000,000	40,000,000
主な増減理由	装備移転案件は、流動的な安全保障環境や諸外国の防衛力整備上の需要に応じて予期せず発生するものであり、仕様等調整計画の認定にあたっては、予算の裏付けがない状態で基金残高を超えた費用を要する計画を認定することはできず、円滑な装備移転に支障を来さない観点から、あらかじめ当初予算での基金の予算計上が必要であると考えているため、予算措置を講じている。令和7年度については、令和7年度中に見込まれる約10件の装備移転案件の仕様等調整に必要な額の見積りなどを得て精査したところ、円滑な装備移転に支障を来さない規模として、1,200億円程度の基金が必要なが分かったため、400億円を予算計上したものの。				その他特記事項	--		

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-301-501

アクティビティ	装備移転を安全保障上適切なものとするための取組を促進することを目的とし、装備移転を実施しようとする装備品製造等事業者が防衛大臣の求めに応じて行う装備移転仕様等調整に要する費用を助成する。			
アウトプット	活動目標	装備移転仕様等調整を行うために必要な資金に充てるための助成金の交付	活動指標	助成金の交付件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	装備移転案件は、移転先の候補となる国の防衛力整備上のニーズに基づいて具体的な案件が形成されるが、具体化する時期は流動的であるため、シート作成の時点において、具体的に助成金交付の可能性が高い件数を「当初見込み／目標値」として記入し、実際の交付件数をもって活動実績として整理する。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(件)		1	6
	活動実績／成果実績(件)		1	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	装備移転案件は、移転先の候補となる国の防衛力整備上のニーズに基づいて具体的な案件が形成されるが、具体化する時期は流動的であるため、シート作成の時点において、具体的に助成金交付の可能性が高い件数を「当初見込み／目標値」として記入し、実際の交付件数をもって活動実績として整理する。その上で、装備移転に必要な仕様等調整を実施するための助成金の事業者への交付がどの程度迅速に行うことができたのか成果を評価するため、予算措置で講じる場合と比べて1年程度以上短縮された件数の割合を短期アウトカムとして設定する。			

短期アウトカム	成果目標	装備移転を実施する予定の装備品等について、安全保障上適切なものとするため、防衛省が要求する仕様等調整（ダウングレードやブラックボックス化等の措置）を事業者が円滑に実施できるようにすること	成果指標	装備移転に必要な仕様等調整を実施するための助成金交付が、案件形成後に予算措置で講じる場合と比べて1年程度以上短縮できている割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	助成金の交付（※1）については、予算措置を講じる場合と比較すると、少なくとも8カ月程度以上の短縮が見込まれる中、1年程度以上短縮可能なケースを交付時期に応じて機械的に算出すると平均2／3（8カ月／12カ月＝約67％）となることから、全体の交付件数に占める1年程度以上短縮可能な件数の割合について、7割を目標値に設定し評価（※2）を行う。 これらの短縮効果を発揮した迅速な助成金の交付により、事業者に対し政府都合による負担を強いることなく、装備品等への仕様等調整が円滑に実施され、装備移転の機会を逸することなく我が国にとって望ましい安全保障環境の創出につなげていくものである。 なお、目標値については、装備移転の実績や、実質的な効果を踏まえ、再検討を行っていく。 ※1 助成金の交付については、防衛省が調達する装備品等の開発及び生産のための基盤の強化に関する法律（令和5年法律第54号。以下「防衛生産基盤強化法」という。）第18条第9項に規定する基金業務に係る年次報告に基づく、助成金交付決定実績とする。 ※2 1年程度以上の短縮を掲げている目標値に達しない案件については、①単に予算措置と比して迅速に対応できた案件と、②調整プロセスの開始（案件発生等）から助成金交付までの期間に、成果指標以上の短縮効果が生まれた案件が見込まれる。このため、②のような案件については、成果指標を達成したものと同義として評価を行うものとする。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(%)	70	70	70
	活動実績／成果実績(%)	100	--	--
	達成率(%)	142.9	--	--

↓ 後続アウトカムへのつながり	長期アウトカムにおける成果目標は、「装備移転を実施する予定の装備品等について、防衛省が要求する仕様等調整を事業者が円滑に実施できるようにすること」であり、それは短期アウトカムにおける成果目標においても異なるものではないと考えることから、短期アウトカムにおいても同じ目標を設定している。			
長期アウトカム	成果目標	装備移転を実施する予定の装備品等について、安全保障上適切なものとするため、防衛省が要求する仕様等調整（ダウングレードやブラックボックス化等の措置）を事業者が円滑に実施できるようにすること	成果指標	装備品の海外移転に必要な仕様等調整を実施するための助成金交付が、案件形成後に予算措置で講じる場合と比べて1年程度以上短縮できている割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	助成金の交付（※1）については、予算措置を講じる場合と比較すると、少なくとも8カ月程度以上の短縮が見込まれる中、1年程度以上短縮可能なケースを交付時期に応じて機械的に算出すると平均2／3（8カ月／12カ月＝約67%）となることから、全体の交付件数に占める1年程度以上短縮可能な件数の割合について、7割を目標値に設定し評価（※2）を行う。 これらの短縮効果を発揮した迅速な助成金の交付により、事業者に対し政府都合による負担を強いることなく、装備品等への仕様等調整が円滑に実施され、装備移転の機会を逸することなく我が国にとって望ましい安全保障環境の創出につなげていくものである。 なお、目標値については、装備移転の実績や、実質的な効果を踏まえ、再検討を行っていく。 ※1 助成金の交付については、防衛生産基盤強化法第18条第9項に規定する基金業務に係る年次報告に基づく、助成金交付決定実績とする。 ※2 1年程度以上の短縮を掲げている目標値に達しない案件については、①単に予算措置と比して迅速に対応できた案件と、②調整プロセスの開始（案件発生等）から助成金交付までの期間に、成果指標以上の短縮効果が生まれた案件が見込まれる。このため、②のような案件については、成果指標を達成したものと同義として評価を行うものとする。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	アクティビティである装備移転仕様等調整を行うために必要な資金に充てるための助成金の交付は、装備移転の案件ごとに、本事業の目標である装備移転を我が国の安全保障上の観点から適切なものとし、これを適切な管理の下で円滑に実施することに直接結びつくと考えられるため。

活動・成果目標 と実績			2024年度	2025年度	最終目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(%)		70	70	70
	活動実績／成果実績(%)		100	--	--
	達成率(%)		142.9	--	--
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名前	経済・財政新生計画 進捗管理・点検・評価表 2025（令和7年5月26日経済財政諮問会議決定）			
	URL	https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/report_20250526.pdf			
	該当箇所	P127～129			

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	防衛装備移転においては、案件が具体化する時期が流動的であり、装備移転の機会を逃さず、円滑に移転を実現するためには、突発的に発生する案件にも適切なタイミングで助成金を交付するなど、迅速な対応が必要である。その観点から、基金シートやレビューシート作成の機会を捉えて、点検・評価を行っている。その結果、円滑な装備移転に支障を来さない規模として、令和7年度中に1,200億円程度必要な見込みであることを確認した。今後も執行状況や成果目標の達成度の評価等を行うとともに、適切に法人の収入や支出の実績についても点検等を行っていく。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	今後も執行状況や成果目標の達成度の評価等を行うとともに、法人の収入や支出の実績についても不断に点検等を行っていく。		
外部有識者による点検	点検対象	書面点検	最終実施年度	2025
	対象の理由	その他		
	所見	我が国の防衛産業を維持するためにも、国際法違反である侵略を受けている国を支援する意味でも、同盟国、同志国との関係を強化する意味でも、防衛装備移転は極めて重要な外交上の措置であり、安全保障・防衛上の措置である。そのためにも、事業者が装備品を移転するための調整を進め、相手方の意向を踏まえながら、双方が満足する関係を構築することは重要である。		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	現状通り	詳細	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	現状通り		
	反映額	会計	勘定	反映額(千円)
		--	--	--
	詳細	国家安全保障戦略等にあるとおり、官民一体となって防衛装備移転を進めるため、政府内のプロセスを向上させ、装備移転円滑化基金をより積極的に活用し、円滑な装備移転の実現に努める。		
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	A	公益財団法人防衛基盤整備協会	40,000,000	1	防衛装備移転円滑化事業への追加交付 前年度末基金残高 79,911,262千円 (うち国庫補助金等相当額79,911,262千円) ※ 基金設置法人からの資金の流れは、基金シート参照。		
		支出先名	支出額	法人番号			
		公益財団法人防衛基盤整備協会	40,000,000	2011105005402			
		契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
		装備移転支援業務に必要な事業費や管理費 補助金等交付	40,000,000	0	--	--	

費目・使途 (単位：千円)		支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
	A	公益財団法人防衛基盤整備協会	装備移転支援業務に必要な事業費や管理費	事業費、管理費	装備移転支援業務の事務費、人件費等	40,000,000

国庫債務負担行為等による契約先リスト (単位：千円)		契約先名	契約額	法人番号
		--	--	--

その他備考

--

戦略的コミュニケーション

基本情報

組織情報	府省庁	防衛省				
	事業所管課室	防衛省 内部部局 防衛政策局 運用調整参事官				
	作成責任者	森田健司				
	その他担当組織	--				
基本情報	予算事業ID	019617	事業開始年度	2024	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2025	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策		政策体系・評価書URL	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（１）ハイレベル交流・政策対話等の推進		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（２）共同訓練・演習		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（３）装備・技術協力		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（４）能力構築支援		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
関連事業	--			主要経費	防衛関係費	

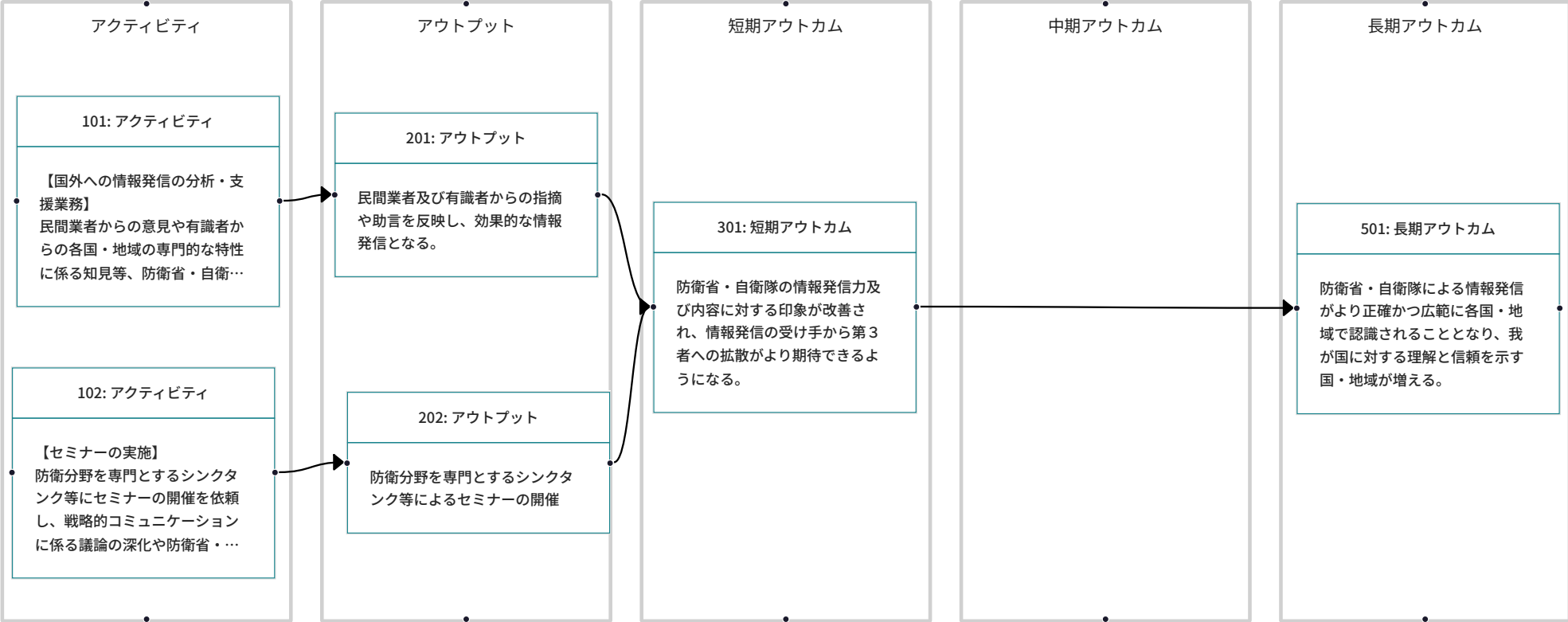
概要・目的	事業の目的	防衛省・自衛隊が実施する活動を国外により正しく効果的に伝える観点から、現状の防衛省・自衛隊の情報発信の効果や課題の分析に関して、民間企業からの技術支援や国外・関係機関からの知見の収集を行うもの。				
	現状・課題	防衛省・自衛隊は、戦略的コミュニケーションを政府一体及び同盟国等とともに充実・強化するに当たり、ＳＮＳ、ＨＰ等において各種訓練やハイレベル交流など様々な情報発信を国外に向けて行っている。我が国の立場などの情報を正確に伝えるほか、世界情勢の急速な変化に対応すべく、民間企業や国外・関係機関からの知見等を活用した上で情報発信することが必要である。また、より効果的な情報発信を実施するため、現状の情報発信の効果を踏まえて、常に改善していく必要がある。				
	事業の概要	我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増している中、我が国にとって望ましい安全保障環境を平素から創っていくための取組の一環として、ＳＮＳなどの各種媒体を使用した国外に向けた情報発信を「戦略的コミュニケーション」Strategic Communicationとして実施し、発信する情報を正確かつ広範に認識させる重要性は増大している。このような背景から、防衛省・自衛隊においても、戦略的コミュニケーションとして各種訓練やハイレベル交流の機会等をＳＮＳや省ＨＰ等で国外へ向けて情報発信をしてきたところである。防衛省・自衛隊の情報発信の取組強化の一環として、部外力を活用して、①防衛省・自衛隊による情報発信に対する民間業者からのコンサルティング、②各国・地域専門家を招いてのセミナーを実施している。				
	事業概要URL	--				
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分	
	防衛省設置法	昭和二十九年法律第百六十四号	第四条	1	十三	
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL				
	国家防衛戦略、防衛力整備計画（令和４年１２月１６日国家安全保障会議決定・閣議決定）	https://www.mod.go.jp/j/policy/agenda/guideline/index.html				
実施方法	直接実施					
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL		
	--	--	--	--		
備考	--					

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2024	2025	2026			
	要求額		--	272,173	352,561			
	当初予算		311,379	272,173	351,569			
	補正予算		--	--	--			
	前年度から繰越し		--	--	--			
	予備費等		△11,720	--	--			
	計		299,659	272,173	351,569			
	執行額		257,904	263,057	--			
	執行率		86.1%	96.7%	--			
予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定		要望額		備考	
	一般会計	一般会計	--		--			
		予算種別/歳出予算項目			備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛本省 / 防衛力基盤強化推進費 / 装備品取得等業務効率化推進庁費			--		272,173	352,561
主な増減理由	事業内容精査による減			その他特記事項	--			

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-301-501

アクティビティ	【国外への情報発信の分析・支援業務】 民間業者からの意見や有識者からの各国・地域の専門的な特性に係る知見等、防衛省・自衛隊の発信力向上に向けた助言を受ける。			
アウトプット	活動目標	民間業者及び有識者からの指摘や助言を反映し、効果的な情報発信となる。	活動指標	公表回数、ＨＰ掲載数等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	指摘や助言を反映した回数等を直接カウントしていない
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2024年度		2025年度
	当初見込み／目標値(回)	0		0
	活動実績／成果実績(回)	--		--
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛省・自衛隊による情報発信に対する国外への伝わりの程度の分析評価や改善提案を得ることで、今後の情報発信をより効果的に実施することに資するため。			
短期アウトカム	成果目標	防衛省・自衛隊の情報発信力及び内容に対する印象が改善され、情報発信の受け手から第三者への拡散がより期待できるようになる。	成果指標	ＨＰ、ＳＮＳ等の閲覧数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	委託業者による助言を受けた情報発信が、どのように拡散したのかを測定するデータを現状持ち合わせていない
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は、戦略的コミュニケーションの議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大による情報発信の強化を目的とするものであるため、成果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛省・自衛隊に関する情報が広く拡散することで、情報空間等において、接する機会が増える。			

長期アウトカム	成果目標	防衛省・自衛隊による情報発信がより正確かつ広範に各国・地域で認識されることとなり、我が国に対する理解と信頼を示す国・地域が増える。	成果指標	各国の報道等（参考として）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	各国の報道等（参考として）
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は、戦略的コミュニケーションの議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大による情報発信の強化を目的とするものであるため、成果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

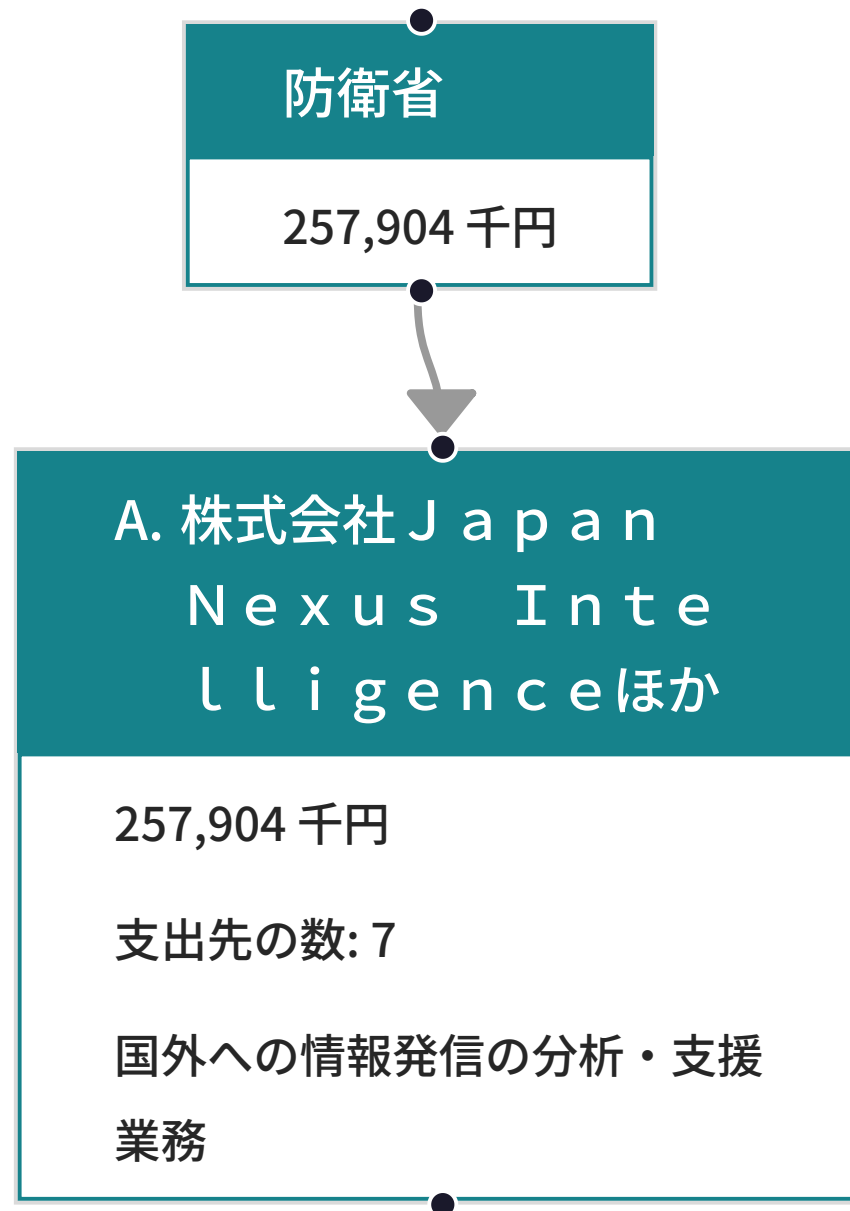
アクティビティからの発現経路 102-202-301-501

アクティビティ	【セミナーの実施】 防衛分野を専門とするシンクタンク等にセミナーの開催を依頼し、戦略的コミュニケーションに係る議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大を図る。			
アウトプット	活動目標	防衛分野を専門とするシンクタンク等によるセミナーの開催	活動指標	セミナーの開催件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(回)		0	5
	活動実績／成果実績(回)		0	4
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛分野を専門とするシンクタンク等によるセミナーを開催し、戦略的コミュニケーションに係る議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大を図ることで、より効果的な情報発信の検討や情報発信の拡散力の強化に資するため。			
短期アウトカム	成果目標	防衛省・自衛隊の情報発信力及び内容に対する印象が改善され、情報発信の受け手から第三者への拡散がより期待できるようになる。	成果指標	H P、S N S等の閲覧数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	委託業者による助言を受けた情報発信が、どのように拡散したのかを測定するデータを現状持ち合わせていない
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は、戦略的コミュニケーションの議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大による情報発信の強化を目的とするものであるため、成果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛省・自衛隊に関する情報が広く拡散することで、情報空間等において、接する機会が増える。			
長期アウトカム	成果目標	防衛省・自衛隊による情報発信がより正確かつ広範に各国・地域で認識されることとなり、我が国に対する理解と信頼を示す国・地域が増える。	成果指標	各国の報道等（参考として）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	各国の報道等（参考として）
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は、戦略的コミュニケーションの議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大による情報発信の強化を目的とするものであるため、成果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名前	--
	URL	--
	該当箇所	--

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	防衛省・自衛隊の戦略的コミュニケーションに関して、部外力を活用したコンサルティング、セミナーの実施は、必要性が高く、今後も継続した取り組みが必要である。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	部外力を活用して得たデータ等の分析資料、各種セミナー等を次年度の情報発信に取り入れて、改善を図っていく。		
外部有識者による点検	点検対象	書面点検	最終実施年度	2025
	対象の理由	前年度に新規に開始した事業		
	所見	非常に重要な取り組みと考える。「①防衛省・自衛隊による情報発信に対する民間業者からのコンサルティング、②各国・地域専門家を招いてのセミナーを実施している」ということであるが、「各国・地域専門家」には外務省や在外公館は含まれるのか。一連の活動は知見の収集だけでなく情報発信に対する反応の収集等に際しても外務省や在外公館との強固な連携は必要と考える。すでに実施済みであればよいが、そうでない、もしくは強固な連携とは言えない、ということであれば、強化を検討されたい。		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	現状通り	詳細	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	現状通り		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	外部有識者の所見を踏まえて、事業内容に反映していきたい。		
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	A	株式会社Japan Nexus Intelligenceほか	257,904	7	国外への情報発信の分析・支援業務	
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社Japan Nexus Intelligence		215,948	1010001233951		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の分析・支援業務 随意契約（企画競争）		215,948	5	94	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社TYON		23,416	9010401161588		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国際社会に向けた動画による情報発信の分析・支援業務 随意契約（企画競争）		23,416	3	97	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	国立大学法人東京大学		8,580	5010005007398		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	社会人講座「政府職員／ジャーナリスト／ソーシャルメディア・プロフェッショナルのための戦略的コミュニケーションの理論と実践－概念から応用へ」 随意契約（少額）		8,580	1	--	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社ディ・アンド・ワイ		3,369	2010001005020		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
国外への情報発信の強化に関する翻訳役務その1 一般競争契約（最低価格）		3,369	2	111	--	
支出先名		支出額	法人番号			
Mel t w a t e r J a p a n株式会社		3,289	3011001061960			

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の分析・支援業務 一般競争契約（最低価格）	3,289	1	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社さくらプランニング	1,698	6030001048831		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の強化に関する翻訳役務その2 一般競争契約（最低価格）	1,698	3	42	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社ディ・アンド・ワイ	794	2010001005020		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の強化に関する翻訳役務その4 一般競争契約（最低価格）	794	2	85	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社フルフィル	655	5120901026548		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の分析・支援業務 一般競争契約（最低価格）	655	4	53	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社北大路	87	2010001204324		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	会議費の執行に伴う私金立替 その他(私金立替)	87	--	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	N A T O関係機関	62	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割			
		海外出張に伴う会議参加費に係る私金立替 その他(私金立替)	62	--	--	--		
	支出先名		支出額	法人番号				
	CYDEF2024運営事務局		5	99999999999999				
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由		
	CYDEF2024（国際サイバー・情報安全保障カンファレンス）の参加費の私金立替 その他(私金立替)		5	--	--	--		
費目・使途 (単位：千円)		支出先名	契約概要（契約名）		費目		使途	金額
	A	株式会社Japan Nexus Intelligence	国外への情報発信の分析・支援業務		雑役務費		国外への情報発信分析・支援業務	215,948
国庫債務負担行為等による契約 先リスト (単位：千円)		契約先名		契約額	法人番号			
	A	株式会社Japan Nexus Intelligence		299,959	1010001233951			
		契約概要（契約名）/契約方式等		契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
		国外への情報発信の分析・支援業務 随意契約（企画競争）		299,959	5	94	--	

その他備考

--